

どうしがやプレーパーク通信 2018.8.19

◇日時：平成30年8月19日（日）午前10時30分～午後2時30分 ◇天気：晴

◇場所：豊島区立南池袋第二公園（らくだ公園）◇参加：20人前後

◇スタッフ：清永さん、坂田さん、浜野さん、佐分



◆来訪者：藤本区議

◆資材提供：浜野さん（組みひもづくり）、坂田さん（けん玉、コマ、ベーゴマ）、水越さん（水風船、プール、水鉄砲）

◇簡単報告：

◆お盆休みのせいか、参加者は少なめ。小学校の「チラシ配布から日がたってしまったのも一因か。

◆リピーター、とくに高南小の子どもたちが増えてきた。

◆最近豊島区に転入した家族が、区の子育て支援活動でプレーパークを知り、何度か遊びに来てくれている。その方が今回、子ども家庭支援センターで知り合った中国人ファミリーを誘ってお弁当をもって遊びに来てくれた。子どもを遊ばせる場所、知り合いと会える場所として定着していくとよい。

◆終了後に、もう終わっちゃったの～と遊びに来た人が二組いた。そのうちひとりにはベーゴマがどうしてもやりたかったようで、残念そうだった。

◆絵具遊びや水遊びで服が汚れたときに、着替えられるよう古着（子供服）を集めて交換できるようにするとよいのでは？

→アイデアはよいが、在庫の保管や毎回の持ち運びが大変。倉庫が使えるようになるまで保留。

◆涼を得られる水遊びが一番の人気。水風船や水鉄砲を使って遊んだ。水風船を投げて、水鉄砲で撃ち落とす試みも登場。

◇藤本区議に：

◆藤本区議に、公園にプレーパーク用に小さな物置を置けないか相談。

